

2.15(土)開催
秋田たざわ湖大会

全日本選手権入賞!



フリースタイル
女子モーグル

次週開催「ワールドカップ」への切符を獲得!

全日本スキー選手権(秋田・たざわ湖スキー場黒森山コース)で2月16日、フリースタイル女子モーグル競技が行われ、**福寫春花(21)** 〓白馬村スキークラブ〓は6位入賞を果たした。この結果により、**次週行われるワールドカップへ自身初めての挑戦が決定した。**

モーグル(MO)予選大会を7位で通過、決勝大会では5位となり、決勝上位6名で争われるスーパファイナルでは6位でフィニッシュし、全日本選手権では自身として初の入賞となった。

翌日のデュアルモーグル(DM)1回戦では35対0の圧勝、次の2回戦では序盤リードを奪ったが、終盤に転倒し、0対35で逆転を許した。

「12月のカナダ遠征を通じてコンディションも良く、



今大会は国内初戦ということでも多少の緊張も感じられたが、昨季から得点の奪い方が良くなってきた。春花のストロングポイントである「勝負強さ、ここ一番の集中力、そして大事なところで力を発揮できる春花らしい力」を活かし、次のワールドカップでの大活躍に期待したい。」とコーチは語る。

今年は豪雪地域で知られる秋田でも暖冬による雪不足が懸念されたが、当日は男女総勢93人の選手が参加した。斜面上のコブを連続で滑りながら途中でエアと呼ばれるジャンプ技も交えるフリースタイル・モーグル種目。ターンやエア技術の順位と、滑走タイムの順位に応じて得点が与えられ、その合計で順位が決まる。

福寫春花は昨年のノースアメリカ大会で日本人女性初の金メダルを獲得し、乗り込んだ全日本選手権大会であったが、8位と成績が振るわなかった。今季

は昨年12月に出場した「カナダセレクション」での銅メダル獲得を経て、リベンジを期する一戦となった。

今大会は予選から安定した滑走で、決勝では本人納得のスーパランで5位に滑り込んだ。そして大会最後に決勝結果の上位6名で争われるスーパファイナルでは大技の「トラックドライバー」が決まり、次週、同じ場所で開催されるワールドカップの切符をつかんだ。

レース後、「次回は最高峰の舞台、その一番高いところに上ってみたい」と話した。



いっもたかさんの応援
ありがとうがっしょ

春花